

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

387

観光誘客対策事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	2	観光客の誘致
取組方針	4	観光客消費喚起の仕組みづくり

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		観光費	
	目		観光振興費	
	大事業		観光振興事業	
	中事業		観光誘客対策事業	

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 観光課 澤本 博行 435-1234
事業実施の根拠法令			関連課	

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 観光客に和歌山市の魅力を伝え、京阪神や閑空から近い観光地「和歌山市」をアピールする。		全体事業概要 集客力のあるイベントの実施や、国内外からの観光客誘致のための施策を行う。また、和歌山市観光協会を「稼ぐ」観光の中核組織と位置付け、官民一体となって、マーケティングによる戦略を基に観光資源の磨き上げやプロモーションの強化を図る。		
	事業内容	平成28年度 ○竹燈夜・食祭・市民茶会の開催 ○観光キャンペーン ○外国人観光客誘致対策事業	平成29年度 ○竹燈夜・食祭・市民茶会の開催 ○観光資源開発支援補助金 ○和歌山市観光協会の誘客事業への補助	平成30年度 ○竹燈夜・食祭・市民茶会の開催 ○和歌山市観光客実態調査 ○和歌山市観光協会の誘客事業への補助	平成31年度 ○竹燈夜・食祭・市民茶会の開催 ○和歌山市観光客実態調査 ○国内外プロモーション等誘客事業の実施 ○友ヶ島民間活力導入調査 ○和歌の浦観光遊覧船支援 ○和歌山市観光協会の誘客事業への補助

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	88,353	115,232	92,691	87,508	76,852	66,767	54,764	0	54,764	0
伸び率(%)	0%	0%	4.9%	△24.1%	△17.1%	△23.7%	△28.7%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	27,660	27,660	23,609	24,407	24,456	31,329	30,930	0	30,930
	正規職員以外	1,672	1,672	3,509	3,509	3,514	5,541	3,349	0	3,349
	小計	29,332	29,332	27,118	27,916	27,970	36,870	34,279	0	34,279
国庫支出金	12,800	24,275	6,980	9,521	28,653	25,294	16,516	0	16,516	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	75,553	90,957	85,711	77,987	48,199	41,473	38,248	0	38,248	0
所要人数(人)	正規職員	3.48	3.48	2.96	3.06	3.06	3.92	3.87	0.00	3.87
	正規職員以外	0.76	0.76	0.96	0.96	0.96	1.37	1.37	0.00	1.37
主な予算内訳	観光協会事業補助金44,235千円、観光協会運営補助金17,400円、食祭開催交付金5,966千円、調査委託料3,630千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	観光キャンペーンによる県外広報活動	件	目標値	55	60	60	60	60
			実績値	47	30	26		
			達成度(%)	85%	30%	43.3%	%	%
	雑誌等掲載	件	目標値	10	45	45	45	45
実績値			59	776	1024			
達成度(%)			590%	1724.4%	2275.6%	%	%	
成果指標	年間宿泊者数(暦年)	万人	目標値	85	90	97	101	101
			実績値	90.1	93.9	95		
			達成度(%)	106%	104.3%	97.9%	%	%
	年間観光客数(暦年)	千人	目標値	6695	6840	6920	7000	7000
実績値			6492	6511	6686			
達成度(%)			97%	95.2%	96.6%	%	%	

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい		一部見直しが必要	○ 見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実		○		
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	国内外からのより多くの観光誘客を図るため、1年を通して四季折々の和歌山市の魅力をわかりやすく県外にPRしていくとともに、イベント等により誘客を図る。また、急増している外国人の誘致、消費拡大を促進する。
見直し・改善内容	ターゲットを絞った誘客を図るため、効率的な誘客活動について研究していく。